

FU プラグイン

サブテーブル列表示オンオフ切替設定プラグイン ご利用手引書

第5版



Powered by kintone



キャップクラウド株式会社
クラウドインテグレーション事業部

リリース日	版情報	製品Ver.情報
2021/09/29	第1版	v2.0.5
2022/04/13	第2版	v2.0.5
2023/05/02	第3版	v2.0.5
2023/07/03	第4版	v2.0.5
2024/05/16	第5版	v2.0.7

1. プラグイン概要	… P4
2. プラグイン設定方法	… P5~6
3. プラグイン設定運用環境反映	… P7
4. 設定内容のインポートとエクスポート	… P8
5. 使用上の注意	… P9

対象アプリに存在する全サブテーブルに対して、非表示にしたい列を指定すると、指定した列が非表示になるプラグインです。集計のための項目や、ルックアップで自動設定するフィールドなど、画面に表示する必要のない項目がある場合にご利用いただけます。

〈プラグイン使用例〉

▼プラグイン適用前

売価合計(税抜) ￥306,000 売価消費税 ￥30,600 売価合計(税込) ￥336,600

原価合計(税抜) ￥150,000 原価消費税 ￥15,000 原価合計(税込) ￥165,000

粗利益 ￥156,000 利益率 50.9% 商品単価設定 標準価格 商品掛け率 100% 金額端数処理 四捨五入 税端数処理 四捨五入

No.	明細区分	商品コード	商品ID	商品名	倉庫名	数量	単位	税表示区分	原単価	売単価	原価	売価	課税区分	税率	備考	単価修正
1	通常	S0000000012	76	Focus U CTIオプション		1		外税	¥150,000	¥150,000	¥150,000	¥150,000	課税	10%		可
2	通常	S0000000015	79	FU プラグインセレクト1		1	式	外税	¥0	¥60,000	¥0	¥60,000	課税	10%		可
3	通常	S0000000016	80	FU プラグインセレクト2		1	式	外税	¥0	¥96,000	¥0	¥96,000	課税	10%		可



「明細区分」「倉庫名」「備考」の計3列を非表示設定します。

▼プラグイン適用後

売価合計(税抜) ￥306,000 売価消費税 ￥30,600 売価合計(税込) ￥336,600

原価合計(税抜) ￥150,000 原価消費税 ￥15,000 原価合計(税込) ￥165,000

粗利益 ￥156,000 利益率 50.9% 商品単価設定 標準価格 商品掛け率 100% 金額端数処理 四捨五入 税端数処理 四捨五入

アプリの詳細画面だけでなく、一覧画面や編集画面でも同様に非表示となります。

No.	商品コード	商品ID	商品名	数量	単位	税表示区分	原単価	売単価	原価	売価	課税区分	税率	単価修正
1	S0000000012	76	Focus U CTIオプション	1		外税	¥150,000	¥150,000	¥150,000	¥150,000	課税	10%	可
2	S0000000015	79	FU プラグインセレクト1	1	式	外税	¥0	¥60,000	¥0	¥60,000	課税	10%	可
3	S0000000016	80	FU プラグインセレクト2	1	式	外税	¥0	¥96,000	¥0	¥96,000	課税	10%	可

【ご注意】

一覧画面に限り、アプリにテーブルが複数存在する場合は非表示設定は無効となります。

・アプリにプラグインを追加

プラグインインストール後の設定方法を記載しております。
プラグインのインストール方法がご不明な場合は、下記をご参照ください。
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10

<STEP1>アプリの一覧画面からプラグイン設定画面を開きます。



<STEP2>「追加する」をクリックします。



<STEP3>「サブテーブル列表示オンオフ切替設定プラグイン」にチェックを入れ、画面右下の「追加」をクリックします。



<STEP4>設定「⚙️」マークをクリックします。



<STEP5>プラグインの設定画面が表示されます。



- ・ライセンスキーの設定
- ・テーブル列表示オン/オフの設定

<STEP6>テーブル列表示オン/オフを設定します。

ライセンスキー

ライセンスキーを入力します。
※ライセンスキーは別途ご案内します

テーブル列表示オン/オフ設定

→チェックされているフィールド列が表示されます。非表示に設定するフィールドはチェックを外してください。

画面表示順	対象のテーブル	列フィールド(表示順: フィールド名[フィールドコード])
1	quoteTable	<input checked="" type="checkbox"/> 1:No.[tbRowNum] <input checked="" type="checkbox"/> 2:明細区分[tbDetailType] <input checked="" type="checkbox"/> 3:商品コード[tbItemCode] <input checked="" type="checkbox"/> 4:品名[tbItemName] <input checked="" type="checkbox"/> 5:商品名[tbItemName] <input checked="" type="checkbox"/> 6:倉庫コード[tbWarehouseCode] <input checked="" type="checkbox"/> 7:倉庫名[tbWarehouseName] <input checked="" type="checkbox"/> 8:数量[tbQuantity] <input checked="" type="checkbox"/> 9:単位[tbUnit] <input checked="" type="checkbox"/> 10:税表示区分[tbTaxDisplayType] <input checked="" type="checkbox"/> 11:原単価[tbUnitCostPrice] <input checked="" type="checkbox"/> 12:売単価[tbUnitSellingPrice] <input checked="" type="checkbox"/> 13:原価[tbCostPrice] <input checked="" type="checkbox"/> 14:売価[tbSellingPrice] <input checked="" type="checkbox"/> 15:課税区分[tbTaxedType] <input checked="" type="checkbox"/> 16:税率[tbTaxRate] <input checked="" type="checkbox"/> 17:備考[tbNote] <input checked="" type="checkbox"/> 18:単価修正[tbUnitPriceModifying] <input checked="" type="checkbox"/> +ボタン <input checked="" type="checkbox"/> -ボタン
2	subTotalTable	<input checked="" type="checkbox"/> 1:税表示区分 小計[tbSubTaxDisplayType] <input checked="" type="checkbox"/> 2:課税区分 小計[tbSubTaxedType] <input checked="" type="checkbox"/> 3:税率 小計[tbSubTaxRate]

対象行のテーブルに存在する全フィールドの中から非表示にしたいフィールドのチェックを外します。

【ご注意】
非表示に設定する列はフィールド個別に設定されるのではなく、表示順指定で設定しています。テーブルの列を増減した際に非表示列の再設定を行わないと、意図しない列が非表示になる場合がありますのでご注意ください。

アプリ内にテーブルが複数存在する場合は、設定欄が複数表示されます。

プラグイン設定は設定画面で設定内容を保存した後、アプリ設定画面で「アプリを更新」を押す事で運用環境に設定内容が反映します。

<STEP1>プラグイン設定画面で「保存」をクリックします。

テーブルの列が増減した場合は、その都度非表示列の再設定

保存

キャンセル

<STEP2>表示されたダイアログの「アプリの設定」をクリックします。

プラグインの設定が保存されました。
変更を反映するには、**アプリの設定**に戻り、[アプリを更新]ボタンをクリックしてください。

<STEP3>「アプリを更新」をクリック、運用環境に設定内容が反映します。

アプリ内検索

フィルタリング検索アプリ > アプリの設定

「アプリを更新」ボタンをクリックします (ヘルプ)。

変更を中止 **アプリを更新**

最終更新者と日時: Administrator 17:14

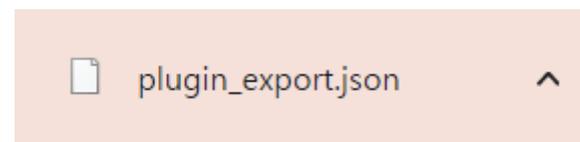
グラフ 設定

プラグイン設定内容をJSON形式ファイルでエクスポートできます。また、JSON形式ファイルをインポートすることで設定内容を読み込み可能です。別アプリにプラグイン設定内容を反映させる場合に利用します。

▼設定のエクスポート



「データ移行」→「エクスポート」の順にクリックします。



JSONファイルがエクスポートされます。

▼設定のインポート



JSONファイルをアップロードし、「インポート」をクリックします。「テーブル列表示オン/オフ設定」に設定内容が反映されます。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■使用環境の制限

環境	対応
モバイル	○
ゲストスペース	○
ゲストユーザー	△※

※プラグイン設定画面は利用不可。

■その他の制限

・プラグイン設定アプリにテーブルが複数存在する場合は、一覧画面にかぎり非表示設定が無効となります。アプリにテーブルが1つしか存在しない場合は、一覧画面でも非表示設定は有効です。



<製品に関するお問合せはこちらまで>

キャップクラウド株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

担当: Focus U(CI事業) サポート担当

メール: support@focus-u.jp 電話: 03-6824-1007

受付時間: 平日9:30~12:00/13:00~17:30(土日・祝日、当社指定休日を除く)